

名所

出雲國之風俗萬事ナス所之業實儀ニ勤ル事百人ニ而六七十人如此然ドモ明闇之詮儀疎ニ而其道理ヲ不辨而善惡邪正トモニ佛神ニ祈願ヲ而祈レバ必成就スルト思フノ風儀也愚蒙之意地也サレバ謀計雖爲眼前之利潤必當神明罰正直雖非一旦之依怙終蒙日月之憐トアル詫宣ヲ不知又神ハ不受非禮舍正直首トイヘバ吾心惡意ヲ盡而佛神ヲ祈リタリトモ何ゾ加護アラシヤ古今神明ヲ重ンズル事、和朝之例タレドモ於此國ニハ中々上下トモ如斯ニシテ神明ヲ不知ナリ、

〔日本鹿子十一〕同國出雲中名所之部

出雲宮略中 手間關略中 佐太浦 此所に明神の社あり、無雙の景地なり、

杵築 御崎 此間に鬼の燒食岩と云大岩あり、其外御經島た、み岩など云多く、めい、まよいろ

いろ有、

水江 吉野川 關山 枕木山 楯縫里

〔延喜式兵部二十八〕諸國健兒略中 出雲國一百人略中

諸國器仗略中 出雲國張、征箭廿具、胡籬廿具、

石見國

石見國ハ、イハミノクニト云フ、山陰道ニ在リ、東ハ出雲、東南ハ備後、南ハ安藝、周防、西ハ長門ニ接シ、西北ハ海ニ至ル、東西凡ソ十一里、南北凡ソ十三里、此國ハ古ヘ國府ヲ那賀郡ニ置キ、安濃、邇摩、那賀、邑知、美濃、鹿足ノ六郡ヲ管シ、延喜ノ制中國ニ列ス、其鹿足郡ハ仁明天皇承和十年、美濃郡ヲ分割シテ設置スル所ニ係ル、明治維新ノ後、島根縣ヲシテ之ヲ治セシム、

雜載